



2021年10月22日

各位

会社名 ニューラルポケット株式会社
代表者名 代表取締役社長 重松 路威
(コード番号：4056 東証マザーズ)
問合せ先 取締役 CFO 種 良典
(TEL 03-5157-2345)

株式会社フォーカスチャネルの株式の取得（子会社化）に関するお知らせ

当社は、2021年10月22日付の取締役会決議により、以下のとおり、株式会社フォーカスチャネルの株式を取得し、子会社化することについて決定いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

当社は、「世界を便利に、人々を幸せに」をミッションに、眼をもった AI カメラを街なかにはげること、リアル空間のデジタル化による社会課題の解決を目指しております。

2019年より展開しておりますサイネージ広告サービスは、商業施設やオフィスビルを中心に AI カメラを搭載したデジタルサイネージを設置し、通行人や実際に広告を視聴した方の視聴データを集積することで、屋外広告に付加価値を提供するものです。

株式会社フォーカスチャネル（以下「フォーカスチャネル」といいます）は、2017年より都心部の大型ハイグレードマンションのエントランスを中心にサイネージ広告事業を展開しており、サイネージ広告分野の先駆者として、設置台数を拡大しています。

当社は、フォーカスチャネルが提供する広告放映用サイネージ機器に AI カメラを装備し、より効果的な広告配信を可能にすることで、広告主様へ高い価値をご提供するとともに、マンション管理のデジタル化にも貢献いたします。また、フォーカスチャネルがもつ営業力と設置ノウハウをグループに取り込み、設置台数の急速な拡大を目指してまいります。売主である株式会社 Wiz と連携してまいります。

2. 異動する子会社（フォーカスチャネル）の概要

(1) 名 称	株式会社フォーカスチャネル
(2) 所 在 地	東京都豊島区南大塚二丁目 25 番 15 号
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 海山 龍明
(4) 事 業 内 容	広告業・広告代理店事業
(5) 資 本 金	2,000 万円

(6)	設 立 年 月 日	2017 年		
(7)	大株主及び持株比率	株式会社 Wiz 100%		
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
(9)	当該会社の最近3年間の経営成績及び財政状態			
	決算期	2019年8月期	2020年8月期	2021年8月期 (見込)
	純 資 産	26 百万円	28 百万円	34 百万円
	総 資 産	30 百万円	53 百万円	53 百万円
	1 株 当 たり 純 資 産	13,140 円	14,111 円	17,154 円
	売 上 高	16 百万円	27 百万円	53 百万円
	営 業 利 益	1 百万円	0 百万円	6 百万円
	経 常 利 益	1 百万円	2 百万円	6 百万円
	当 期 純 利 益	1 百万円	1 百万円	6 百万円
	1 株 当 たり 当 期 純 利 益	602.50 円	971.62 円	3,045.92 円
	1 株 当 たり 配 当 金	0 円	0 円	0 円

3. 株式取得の相手先の概要

(1)	名 称	株式会社 Wiz		
(2)	所 在 地	東京都豊島区南大塚二丁目 25 番 15 号		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役社長 山崎 俊		
(4)	事 業 内 容	Wiz cloud 事業、IT プロダクト事業、新生活サポート事業、メディア運営事業、開店ポータル事業、nene 事業、デジタルサイネージ事業、アプリプラットフォーム事業、DX 承継事業、パートナー事業		
(5)	資 本 金	6,000 万円		
(6)	設 立 年 月 日	2012 年 4 月 18 日		
(7)	上 場 会 社 と 当 該 会 社 の 関 係	資 本 関 係	該当事項はありません。	
		人 的 関 係	該当事項はありません。	
		取 引 関 係	該当事項はありません。	
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません。	

※ 純資産並びに総資産の額、大株主及び持株比率については、相手方の要請により開示は差し控えてさせていただきます。

4. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 異動前の所有株式数	一株 (議決権の数：一個) (議決権所有割合：－%)						
(2) 取得株式数	2,000株 (議決権の数：2,000個)						
(3) 取得価額	<table> <tr> <td>株式会社の普通株式</td> <td>250百万円</td> </tr> <tr> <td>アドバイザー費用等(概算額)</td> <td>17百万円</td> </tr> <tr> <td>合計(概算額)</td> <td>267百万円</td> </tr> </table> <p>当該取得対価に加えて、業績の達成割合に応じて条件付対価(以下「アーンアウト対価」といいます)を株式取得の相手先に支払う合意がなされています。</p>	株式会社の普通株式	250百万円	アドバイザー費用等(概算額)	17百万円	合計(概算額)	267百万円
株式会社の普通株式	250百万円						
アドバイザー費用等(概算額)	17百万円						
合計(概算額)	267百万円						
(4) 異動後の所有株式数	2,000株 (議決権の数：2,000個) (議決権所有割合：100%)						

(注) アーンアウト対価は株式取得の相手方に追加的に支払われる対価であり、株式取得後6か月のフォーカスチャネルの売上高が一定の金額を超えた場合、0百万円～150百万円の範囲内で支払われます。アーンアウト対価の導入により、本件買収に伴う当社のリスクを軽減するとともに、フォーカスチャネル側に対するインセンティブ効果が得られることとなります。

5. 日程

(1) 取締役会決議日	2021年10月22日
(2) 契約締結日	2021年10月22日
(3) 株式譲渡実行日	2021年11月1日(予定)

6. 今後の見通し

本件株式取得に伴う2021年12月期の当社連結業績に与える影響は現在精査中であります。また、当社は2021年11月よりフォーカスチャネルの業績を取り込み、2021年12月期通期決算よりフォーカスチャネルの業績を含めた連結決算を開示いたします。

今後、開示の必要性が生じた場合は、速やかに内容を開示いたします。